



<定点把握感染症>

疾患名	全国		山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)		
	第41週	第42週	第41週	第42週	増減	第41週	第42週	増減	第41週	第42週	増減	第41週	第42週	増減	第41週	第42週	増減	第41週	第42週	増減		第1~42週	
インフルエンザ定点(定点医療機関数)			(45)			(10)			(10)			(4)			(9)			(12)					
インフルエンザ	10 0.00		1 0.02		△										1 0.11		△				67		
小児科定点(定点医療機関数)			(29)			(6)			(7)			(3)			(6)			(7)					
RSウイルス感染症	1358 0.43	1 0.03	3 0.10		△		1 0.17		△						1 0.17		△	1 0.14	1 0.14		3025		
咽頭結膜熱	303 0.10	10 0.34	11 0.38		▲	1 0.17		▽	3 0.43	4 0.57		▲		5 0.83	5 0.83			1 0.14	2 0.29		415		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1504 0.48	42 1.45	35 1.21		▽		3 0.50		△	30 4.29	26 3.71		▽		11 1.83	5 0.83		1 0.14	1 0.14		1200		
感染性胃腸炎	7216 2.30	40 1.38	50 1.72		△	11 1.83	14 2.33		△	9 1.29	9 1.29				17 2.83	16 2.67		3 0.43	11 1.57		2596		
水痘	273 0.09	2 0.07	3 0.10		△		1 0.17		△	2 0.29			▽		1 0.33		△		1 0.14		112		
手足口病	5358 1.71																				62		
伝染性紅斑	27 0.01																				14		
突発性発しん	1185 0.38	12 0.41	14 0.48		△	2 0.33	1 0.17		▼		2 0.29		△	1 0.33	2 0.67		▲	4 0.67	5 0.83		5 0.71	4 0.57	602
ヘルパンギーナ	2215 0.71		1 0.03		△					1 0.14			△									385	
流行性耳下腺炎	150 0.05	1 0.03	1 0.03			1 0.17			▽										1 0.14		49		
眼科定点(定点医療機関数)			(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)					
急性出血性結膜炎	1 0.00																					0	
流行性角結膜炎	150 0.22																					50	
基幹定点(定点医療機関数)			(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1 0.00																					1	
クラミジア肺炎	1 0.00																					0	
マイコプラズマ肺炎	5 0.01																					4	
細菌性髄膜炎	2 0.00																					2	
無菌性髄膜炎	8 0.02																					0	

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核		1		1	1	※内、第41週追加報告(1)
レジオネラ症					1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					
侵襲性肺炎球菌感染症				2		内、第41週追加報告(1)。ワクチン接種歴:無し(2)。
バンコマイシン耐性腸球菌感染症					2	

<通信欄>

※ 迅速診断キットによるインフルエンザウイルス陽性件数(第42週)
 A型:1件

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。
 山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)



※ 定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

※ 表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※ 定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ			1												1
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症			3												3
咽頭結膜熱		1	7	3											11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	9	3	2	3	2	4	3	2	4			35
感染性胃腸炎		6	7	6	9	1	5	2	4	1	1	5	2	1	50
水痘									1			2			3
手足口病															0
伝染性紅斑															0
突発性発しん		6	8												14
ヘルパンギーナ			1												1
流行性耳下腺炎								1							1

< 令和3年9月月報 >

2021年10月20日 発行

疾患名	山形県		山形市		村山		最上		置賜		庄内		累積(県)	
	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	14	16	4	7		3	1	2	3		6	4	138
	定点当り	1.40	1.60	1.33	2.33		3.00	1.00	2.00	1.50		2.00	1.33	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	3	8	1	1			1	4	1	1		2	78
	定点当り	0.30	0.80	0.33	0.33			1.00	4.00	0.50	0.50		0.67	
尖圭コンジローマ	報告数	4	2		1			1		1		2	1	16
	定点当り	0.40	0.20		0.33			1.00		0.50		0.67	0.33	
淋菌感染症	報告数	5	8	3	2						1	2	5	30
	定点当り	0.50	0.80	1.00	0.67						0.50	0.67	1.67	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	2	2						1			2	1	33
	定点当り	0.20	0.20						1.00			0.67	0.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	18	28	2	1	5	2	1			5	10	20	170
	定点当り	1.80	2.80	1.00	0.50	2.50	1.00	1.00			2.50	3.33	6.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

< トピックス >

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群溶血性レンサ球菌に感染することによる上気道の感染症で、山形県では例年10月頃から報告数が増加する傾向がみられます。

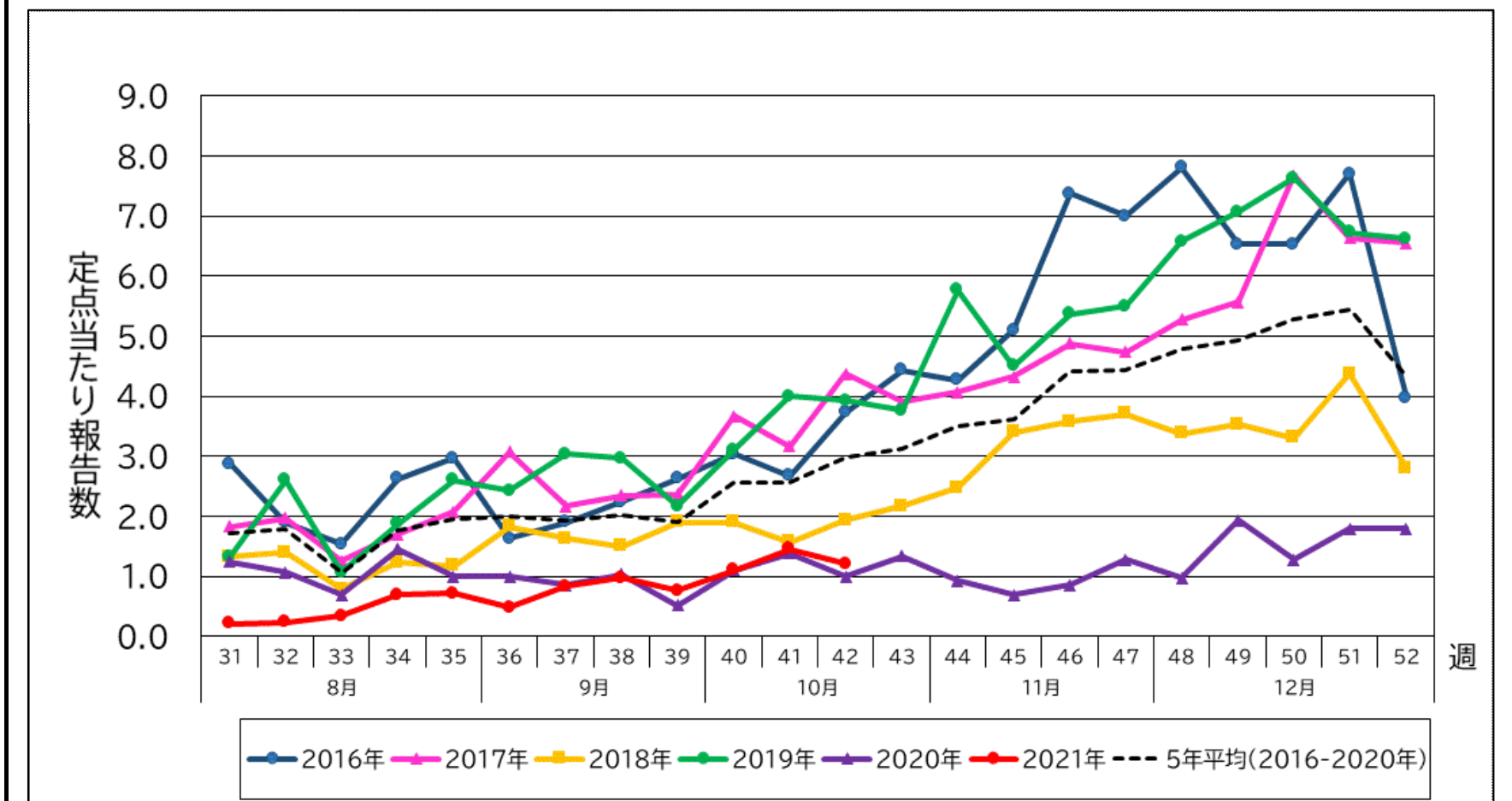


図 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当たり報告数(山形県)

《症状》

2～5日の潜伏期の後、突然の発熱(38℃以上)と、喉の赤みで発症します。喉の腫れ、上あごの点状出血や、舌に赤いプツプツが現れる苺舌(写真1)などの症状がみられることもあります。通常、熱は3～5日以内に下がり、1週間以内に症状は改善します。



写真1. 典型的な苺舌 (国立感染症研究所HPより)

主に小児の感染症として知られていますが、大人もかかりますので、注意が必要です。検査は、綿棒で喉の奥をこすりとって行う迅速検査が行われています。治療は、抗菌薬が有効です。

《感染経路と予防法》

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、患者の咳やくしゃみ等のしぶきに触れることにより感染するため、予防には、手洗いやマスクの着用、密集した場所を避けるなど、基本的な予防対策が大切です。

